

# 感染防止行動の徹底と感染への備えを

全国的にB A. 5系統を中心とする感染が拡大する中、お盆や夏休みで帰省や旅行などの機会が増加し、さらなる感染者数や入院患者数の増加が懸念されます。

こうした見通しの下、先を見越した対応を、今、進めていくことが重要であることから、道では「B A. 5対策強化宣言」を行い、集中的な取組を展開することとしています。

管内の皆様におかれましては、基本的な感染防止行動の徹底と感染への備えをお願いするとともに、発症・重症化予防のため、ワクチン接種を積極的に御検討ください。

## 〈集中取組期間 8月10日～31日〉

### 1 日常生活

- ・ 三密の回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気を徹底しましょう。
- ・ 混雑している場所や感染リスクの高い場所ではできる限り避けて行動しましょう。
- ・ 重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方、そうした方々と会う方の双方が基本的な感染防止対策を徹底し、慎重に行動しましょう。
- ・ 他の都府県への移動に際しては、基本的な対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動を控えましょう。
- ・ 感染した場合に備え、解熱剤や3日間程度の食料等を用意しておきましょう。

### 2 飲食

- ・ 短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。
- ・ 特に大人数や普段会わない方との飲食の際は、より一層徹底しましょう。
- ・ 北海道飲食店感染防止対策認証店【下記QR】を利用し、飲食店等の感染防止対策に協力しましょう。

### 3 検査等

- ・ 感染に不安を感じる時は、ワクチン接種の有無に関わらず検査を受けましょう。(無症状の場合)  
道では、ワクチン接種の有無にかかわらず、無料で検査を実施しています。【下記QR】
- ・ 帰省等で重症化リスクの高い高齢者や基礎疾患のある方に会う際には、事前に検査を受け、陰性を確認しましょう。
- ・ 発熱等の症状がある場合は、外出や移動を控え、医療機関を受診しましょう。【下記QR】
- ・ かかりつけ医などがない場合は北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター(Tel0120-501-507)へご相談ください。





## 【ワクチン接種のご検討を】

ワクチンの効果は、時間の経過に伴い、徐々に低下していくとされています。発症や重症化の予防のためにも、

- ・ 帰省する方などとは会う60歳以上の高齢者等接種の対象となる方は「4回目」の接種
- ・ 若い方は夏休みを利用した「3回目」の接種を積極的にご検討ください。

令和4年(2022年)8月10日

空知総合振興局長、夕張市長、岩見沢市長、美唄市長、芦別市長、赤平市長、三笠市長、滝川市長、砂川市長、歌志内市長、深川市長、南幌町長、奈井江町長、上砂川町長、由仁町長、長沼町長、栗山町長、月形町長、浦臼町長、新十津川町長、妹背牛町長、秩父別町長、雨竜町長、北竜町長、沼田町長

▼道内の感染状況	▼診療・検査医療機関	▼無料検査の実施機関	▼感染防止対策認証店
			

お問い合わせ先 空知総合振興局地域創生部地域政策課  
TEL 0126-20-0030